

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゅ～す
<https://japan.otakaranews.com>

じゃぱんお宝にゅ～す

モノづくり現場の未来を見つめる
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！



CAPTAIN INDUSTRIES

1月23日(月)から全国販売開始

CNC工作機械で素早く安定したバリ取り 面取り加工が可能なツールホルダー TAPMATIC デバーゼット(DeBurr-Z)

バリ取りを自動化 生産性向上に貢献

世界の工業・産業用機械部品や各種ツール・ソフトウェアを輸入販売する株式会社キャプテンインダストリーズ(東京都江戸川区、社長：大磯 利之氏)は、鉄やアルミニウム、鋳物などを加工する際に発生するバリを素早く安全に除去できるツールホルダー「TAPMATIC デバーゼット(DeBurr-Z)」を1月23日(月)から発売する。

同商品は、バリ取りを面倒な手作業ではなく、普段から使い慣れたCNC工作機械を用い素早く安全に行うことができるCNC装置用バリ取り・面取りツールホルダー。手作業を機械で自動化することで生産性向上に貢献する。

仕上りバラツきの無い 安定品質バリ取り実現

機械加工においてはバリが付き物だが、バリ取りや面取りが少しの場合は作業者が手で除去した方が低コスト。しかし、大量生産の場合、手作業は現

实的ではなく、また作業者によって仕上がりバラツキが生じたり、取り残しが発生したりする。そのためツールを導入することで、作業者の手や指をケガから守り、短時間で安定的にバリを除去できる利点がある。

バリ・面取りツール 導入のメリット

バリ取り・面取りツール導入のメリットは、①製品の品質が安定する、②短時間で大量の製品のバリ取り、面取りができる、③粉塵作業が不要となり、健康面の不安が減る、④大量生産であればコストが下がる、⑤人員不足の解消につながる、⑥作業者の怪我のリスクが減るなど、多数のメリットがある。

今回発売する「デバーゼット(DeBurr-Z)」は、普段から使い慣れたCNC工作機械を使って素早く安定したバリ取りを可能にする。

「デバーゼット」はフローティングタイプで、材料の種類と指定されたエッジ処理量に応じて圧力を増減&自在に伸縮するため、鋳物や十字穴のように



ワークの上端や下端が明確でない場合でも、工具がワークの上端や下端に沿うように加工することができる。また、曲面への刻印(マーキング)も可能で、バリ取りと刻印を組み合わせた同時加工もできる。

デバーゼットの特長

「デバーゼット」は、CNC装置用バリ取り、面取りツールホルダー。圧縮と伸張の2つのフロートで、ワークの上面または下面のエッジのバリ取りができる。

また、鋳物や十字穴のようにエッジ

がハッキリしない加工でも、工具がワークのエッジに沿うように加工できるほか、圧縮力を調整できるため、切削工具の寿命を延ばすことができる。しかも、より速いアプローチ送り速度が可能で工程をスピードアップできる。

切削工具の被削材に対する圧力を増加または減少させるために、圧縮力と伸張力を同時にかつ均等に調整することが可能なほか、様々なバリ取り工具を保持することが可能。CNC装置へのプログラミングと取り付けが容易に行える。

再販開始は2023年1月23日(月)。同社は今年度30システムの販売を目指している。

販売価格については直接問合せを。

(株)キャプテンインダストリーズ

所在地：〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-8-8 キャプテンビルディング。
代表者：代表取締役社長 大磯利之。
資本金：9,800万円。
(※資料提供：キャプテンインダストリーズ)



■(株)キャプテンインダストリーズURL→ URL : <https://www.capind.co.jp/>
■「TAPMATIC デバーゼット」詳細仕様→ <https://www.capind.co.jp/product/detail.php?id=257>
■「TAPMATIC デバーゼット」紹介動画→ <https://youtu.be/GGIv2tmOC0>